



たなか しんいち  
田中 伸一  
(新国会)

少子高齢化等による人口減少対策  
旧安中高校跡地・新庁舎・道の駅  
公立碓氷病院について

少子高齢化等による人口減少対策について

問 本県及び本市の人口減少の実態は。

答 本県の人口は、平成十六年七月の二百三万五千人をピークに減少が始まり、平成三十年二月現在百九十六万五千人です。また、本市の人口も平成十八年四月合併時六万五千二百人が、平成三十年二月現在、五万九千人を割り込みました。

問 子どもを産み育てやすい支援策は。

答 妊娠、出産に向けての支援や子どもを育てやすい支援としては、各種多様な支援を実施していきます。

問 定住・移住支援策は。

答 本市の情報発信が重要と考え、移住・定住応援ナビ「あんなか日和」を市ホームページに開設しました。

問 住宅支援策は。

答 新生活生活支援として、住宅取得や住宅賃借料等に補助することや勤労者が市内に一戸建ての専用住宅を建設する場合に、建設資金の利子補給を実施します。

問 雇用施策は。

答 ハローワーク安中との連携により、求人情報の把握や市内企業に対する新規高等学校卒業予定者の採用と採用枠の拡大依頼を行なっています。

その他、四項目について質問しました。



市民生活課窓口



おがわ つよし  
小川 剛  
(清風クラブ)

空き家対策等  
障がい者の自立支援について

空き家への緊急安全措置について

問 トタンが飛ばされ道路への散乱や放火の危険もあるがどうか。

答 所有者の権利関係等、様々な要因があり特定空き家認定への法的措置にも取り組みます。

空き家対策について

問 街づくりの視点も重要である。

答 中山道の街並みを散策する観光客も多く、西毛広幹道も開通する。周辺資源を生かしたりリノベーションまちづくりはどうか。

答 市内商店街で空き家・空き地を見受けれます。地域資源を活用した研究・検討を進めます。

移住定住対策について

問 市内企業に就職し寮や民間住宅に住む方が、結婚等を機に他市への転出をどう考えるか。

答 市内への定住は人口減少対策になります。転出抑制のため、HPの移住定住ナビ「あんなか日和」を情報発信していきます。

問 企業等に空き家情報や物件情報

報を提供し定住してもらう取り組みが重要であるがどうか。

答 空き家バンクの充実や企業の福利厚生担当者に働きかけ、PRパンフレット等を配置します。

障がい者の自立支援について

問 環境制御装置の概要と他県では助成制度が数件あるがどうか。

答 重度の肢体障がい者の自立促進と介護者の負担軽減として、残存機能で家庭用電化製品を操作できます。助成制度は本市はなく県と相談し検討します。



環境制御装置で自立支援